

tameshiyo.me (ためし読み) サービス 本格運用スタートのご案内

2021年2月24日

一般社団法人 日本出版インフラセンター(JPO)
出版情報登録センター(JPRO)

平素は、弊法人の事業にご理解賜りまして、誠にありがとうございます。
日本出版インフラセンター(JPO)では、tameshiyo.me(ためし読み)サービスを2020年3月より、実証実験として運営して参りました。実証実験期間において、サービスの運営体制、利用料金等の検討を進めてまいりましたが、本格運用の準備が整いましたので、以下のとおりご案内申し上げます。

2021年3月からは、出版情報登録センター(JPRO)の有料オプションサービスとして、サービス内容もより拡充しスタートいたしますので、是非ご利用くださいますようお願い申し上げます。

また、BooksPRO(全国の書店・図書館の仕入・選書担当向けポータルサイト)が大幅に機能アップ生まれ変わります。分かりやすくご説明する動画を公開しておりますので、併せて御覧下さい。(<https://jpro2.jpo.or.jp/movies-202102.html>)

記

1. サービス概要

書籍や雑誌の一部をサーバに登録することで、ネット書店等の販売サイトの当該コンテンツに「ためし読みボタン」が自動的に掲出され、購入者が中身を知るためのサービスです。主要ネット書店、「BooksPRO」「Books」に加え、自社のホームページへのリンクも可能です。(詳細は、<http://jpo.or.jp/tameshiyome/>をご参照ください)

2. 本格運用開始日

2021年3月1日より有料化スタート

3. ご契約について

本サービスは、JPRO(<https://jpro2.jpo.or.jp/>)のオプションサービスとなります。利用規約をご確認の上、お申し込みください。お申込書は、下記事務局までPDFにてメール送付してください。

(詳細は、<http://jpo.or.jp/tameshiyome/>をご参照ください)

4. 利用料金について

コンテンツ提供者(出版社)については、月ごとのご利用容量単位の課金となり、非常にリーズナブルな料金です。(利用規約別表をご参照ください)
なお、コンテンツ利用者(書店)は、無料です。

5. 本格運用後の新機能について

利用容量の確認ができる仕組みや、ためし読みのログ解析(2021年6月リリース予定)等ができるようになります。

詳細は、別紙をご参照ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人 日本出版インフラセンター(JPO) 担当: 田代、渡辺

Email: info-2nd@jpo-center.jp

【別紙】

●本格運用後の新機能について

- ① 登録しているコンテンツの点数に加え、コンテンツ容量の合計、当月のコンテンツ利用容量の最大値が表示されるようになります。
- ② 個別のコンテンツの容量が表示されるようになります。
- ③ 料金算定の根拠となる月別のコンテンツ容量の最大値を確認できるようになります。
- ④ 「書店に配信する」コンテンツの ID に利用できるコードは、ISBN コードあるいは定期刊行物コード（雑誌）のみとなります。
- ⑤ コンテンツの保存時にコンテンツ容量の合計をチェックし、登録すると現在の契約容量を超過する場合は、その旨の確認メッセージを表示するようになります。
- ⑥ ためし読みの日時、デバイス（PC、スマートフォンなど）、閲覧サイトなどのログを管理システムで確認できるようになります。（2021年6月頃開始予定）

●BooksPRO への連携について

- ① 雑誌 POS センターと JPRO のデータ連携（2021年1月26日より開始）により、雑誌の基本情報が BooksPRO（全国の書店・図書館の仕入・選書担当向けポータルサイト）にも配信され、ためし読みデータも連携できるようになりました。